

令和3年5月20日

# 二宮町教育委員会議録

( 定例会・臨時会 )

二宮町教育委員会

- 1 開会時間 9時30分
- 2 閉会時間 11時30分
- 3 教育長名 森 英夫
- 4 署名委員 岡野 敏彦
- 5 教育長及び委員

出欠席	職名	氏名
○	教育長	森 英夫
○	教育委員 教育長職務代理者	渡辺 優子
○	教育委員	野谷 悦
○	教育委員	岡野 敏彦
○	教育委員	山内 みどり

- 6 出席者氏名
- |              |       |
|--------------|-------|
| 教育部長         | 黒石 徳子 |
| 教育総務課長       | 下條 博史 |
| 生涯学習課長       | 釧持 直人 |
| 教育総務課長代理     | 田中 明夫 |
| 教育総務課指導班長    | 安藤 通晃 |
| 教育総務課教育総務班長  | 大木 健司 |
| 教育総務課教育総務班主査 | 添田 理代 |
- 7 傍聴者 3名
- 8 調製者 教育総務課教育総務班主査 添田 理代

## 1 開会宣言

(教育長) 令和3年度5月定例教育委員会議を開催します。

## 2 署名委員の氏名

岡野委員を指名する。

## 3 教育長事務報告

(教育長) 教育長事務報告を資料に基づいて行う。

(教育部長) 5月政策会議報告を資料に基づいて行う

(各課長) 各課の事務報告・事業予定について資料に基づいて説明する。

- (岡野委員) 政策会議の報告であった令和4年度の国政に関する要望では、教員の定数の増員が要望されています。その要望が通る見通しというのは、どのように見えていますか。
- (教育部長) 継続的に要望をしているものですが、これまでの回答に大きな変化はありません。少人数学級についても継続的に要望していて、今回コロナを踏まえ、小学校については新たな方向が示されました。教員定数は、なかなか国から新しい方向についての回答がいただけていませんが、継続的に要望はさせていただきたいと思います。
- (教育長) 小学校は文科が動いたということで、段階的に6年生までが35人学級を進めていきます。将来的に30人学級等になるような状況も見越しつつ、子ども達の環境を良くするためにまずは中学校の35人学級を要望するという動きが、文科の方から財務省にあることから、委員会の方としても要望していくこととなります。
- (岡野委員) 基本的には人数を少なくしていき、それを先生方の数でカバーして、一人一人の教育の質を高めていく方向で動いているという風に考えていいですね。ありがとうございます。
- (山内委員) 質問が2つあります。成人式が延期になりましたが、メディアをみるとゴールデンウィークを利用して実施したところが多かったようです。町では具体的な動きを計画中なのでしょうか。二十歳の子たちには我慢をさせたと思うので、出来るだけ早い時期にしてあげればいいかなと思います。

もう一つは生涯学習課事業予定の欄外に、「会食、合唱・カラオケ等の禁止は継続」と書かれています。二宮町は緊急事態や蔓延防止も外れている所で、これをどこら辺までどのように継続するかというあたりもお聞かせください。いろいろな方、特に合唱関係の方の声、それから私自身の感覚から言っても、例えば横浜市や都内のホール等と比べてもラディアンは慎重だなという印象が感じられます。慎重なのはとても良い事ですが、県や国でも歌う場合は、前後左右2mずつの間隔をとればというようなガイドラインがあるので、それをちゃんと守れば施設の使用も可能だと思います。ちょっと厳しすぎるかなという気がします。

それからもう一つ、公共施設の施設利用についての最新情報が、皆さんにしっかり分かるようにしてほしいです。窓口に各団体から施設の現状や制限の解除等の詳細についての問い合わせがあると対応するのも大変だと思います。日々更新した情報が分かるようにできる方法と、それらの対応を示したガイドラインのようなものがあればと考えていますがいかがでしょうか。

- （野谷委員） ラディアンと施設使用の問題で、コロナウイルスの感染状況が見通せない中で具体的な日程というのは難しいのかもしれませんが。一方で、例えば蔓延防止が解除された、あるいはステージが下げられた等、それぞれの状況に合わせて人数制限等をどのようにするのかというルールがあれば見通しが出てくるのかなと思います。そのようなルール作りをお願いできればと思います。
- （生涯学習課長） まずは成人式の関係で、確かに式典が中止になり、映像配信を行いました。実施できなかった実行委員主催の企画事業については、現在、当時の実行委員とも打ち合わせをしながら代替事業を実施する方向で調整を進めています。時期は9月頃を予定していて、もう少しするとより具体的な内容が決まってくるので、そこも含めて現在検討中です。
- （教育部長） 合唱関係につきましては、ラディアンホールや町民センターの大ホール等、公共施設全体で考えているところで、コロナウイルス感染症対策本部でも状況を見ながら判断をしています。山内委員のおっしゃるように、近隣と比べ確かに厳しい方だなと思います。現在の状況が少し改善されるのであればガイドラインに沿った形でやるという方向で変えていくという認識は対策本部の中でできています。ただ、現状、神奈川県複数の市町で蔓延防止が出されていることや他の都道府県で緊急事態宣言も出ている中で緩くするのは厳しいというような状況です。野谷委員がおっしゃったように、蔓延防止が解除されたら段階を踏んでいきたいなと思っています。5月末に示される国の方針で条件が緩和されるのであれば、国の基準に沿った形でガイドライン作ってお示しして、対策本部の中でも話し合っただけで決めていきたいと思っています。
- （教育長） ホールの使用とは直接は関係しませんが、これから毎週日曜日にラディアンはワクチンの集団接種の会場になります。ワクチンの供給量によってはまだまだ見通しの立たない所がありますが、そういったところも考慮しながら慎重にラディアンの運営については検討していきたいと思っています。
- （山内委員） 飛沫による感染リスクは、合唱、管楽器演奏やマスク未装着で活動するもの等様々な活動にあります。活動において人との空間を何m確保するといったルールが決まっているのでそれらに従ったうえで、蔓延防止が解除されたらどうなるのかというある程度の展望が町民にしっかりと見えるといいのかなと思います。ラディアンのみならず、体育施設もかなり活発に使用されていると思うので、そちらも含めてお願いします。ある団体では8月末まで音楽活動がラディアンでは出来ないのではというような認識をしているところもあります。情報が錯綜してしまう恐れもあるため、何かそういう告知を

きっちりと日々更新してくださると良いのかなと思いますので、よろしくをお願いします。

- （渡辺委員） 4点あります。まずエコフェスタにご来場いただきありがとうございます。たくさんの方でホールがすごく賑わっていました。17名の小中学生が自発的に参加して、自分たちの考えを真っすぐ言葉にしてくれました。最後の方で中学2年生の子が、エコフェスタでの発表を聞いて「そうなんだ」で終わらせたりせず、大人が出来ることや自分たちが考えていることをそれぞれ持ち寄って、これからも行動していきませんかというような発言をしていて、大人としてすごく胸に響きました。ワークショップでは、二宮に色々な団体がいて、こんな楽しくて、自然に良いことがいっぱいあるんだという彼らの新鮮な驚きもありました。5年生の男の子は、遠足や校外学習の中でそれらの場所や人を回れるといいなというような発言もしており、今後、総合の授業や校外学習等で一つのきっかけとして繋がっていったら良いなと教育委員の立場としても感じました。

2点目がガラスのうさぎについてです。去年に続き、今年も難しいだろうとのことですが、一昨年の高木敏子さんの講演が素晴らしかったので、映像がもし残っているのであれば、映画鑑賞とともに、高木さんの講演も子ども達に見てもらうこともすごく良いかなと思います。そういったテレビでの配信という形で検討していただけたらと思います。

3点目です。元教育委員の原先生主催による明星大学の星山先生の発達支援の講座が、先日7回シリーズが終わりました。去年町民センターから始まり、コロナの影響で1度中断されましたが、屋外の東大跡地を活用することで再開していました。途中の回から参加される方も多く、母親や父親の方のみならず地域の方もたくさん集まっていました。印象的だったのが、終わった後に参加者同士が情報共有をしていて、そういった横の繋がりが出来ていて良いなと思いました。10月から続きの講座を7回シリーズで企画していると原先生がおっしゃっていたので、地域と先生と保護者の皆で学んでいくみたいなことが二宮の中でできたら良いなと思っています。またそういった情報を先生達にも紹介していけたらいいなと思いました。

最後に、だんだんと暑くなってきた中、運動会の練習が始まってきていると思います。マスクをし続けることは大事なことでありますが、一方でマスクによる体への弊害というのは年齢が小さければ小さいほどあると思っています。たくさん練習を重ねていく中で、上手に距離をとりながら、マスクを外して体育の授業等をしていくことも必要だと感じているので、現場の方で対応を検討していただきたいです。

- （山内委員） 補足をさせていただいていいですか。渡辺委員の発言の中に、「たくさんの方が集まってありがたかった」というのがありました。コロナの状況では、誤解を与える表現になってしまう恐れがある為、エコフェスタも本来500人がホールに入れるところ約200人という半数以下で開催されたと、具体的な数字を出すことで、皆がそれぞれ苦労しながらやっていることが伝わるとと思います。
- （教育総務課長） 渡辺委員のご発言とおおり、エコフェスタと星山先生の取り組みについては、ぜひ学校にも伝えていきたいと思っています。特にエコフェスタはYouTubeのアカウン

トを情報提供いただきたいので、学校に知らせていきたいなと思います。ガラスのうさぎに関しては、高木敏子さんの出られた時の SCN と TBS で放映された DVD がこちらにもありますので、もし放映しても良いものであれば紹介していきたいと思います。

最後にマスクの件ですが、前回の校長会でもやはり議論になりました。熱中症の時期にも差し掛かりますし、マスクで唇が荒れてしまったお子さんがいるという話も聞いていますので、校長会でもマスクの取扱いについての通知をもう一度出そうという考えです。なお、マスクは原則装着するものの、柔軟に外すことも可能とし、それに伴うルールをしっかりと定めて外せる機会を増やしていきたいと校長先生方は話をされていました。また学校から案内ができるように、こちらからも働きかけをしていきます。

- (岡野委員) マスクの件ですが、子ども達は唇が荒れるだけではなく、日焼けの跡がくっきり付いています。特に左側が濃く焼けていて非対称に日焼けしています。おそらく、黒板が教室の西面に配置されていることによるものと思われるので根本的な対策はすぐには難しいと思います。マスクを外すのか、もう少し遮光するとか、具体的にどうしたらいいかは思い浮かびませんが、やはり何か考えた方が良くと思います。よろしく願います。

#### 4 付議事項

##### (1) 議案第3号 令和4年度二宮町立小・中学校で使用する教科用図書の採択方針(案)について

(教育総務課長) 令和4年度二宮町立小・中学校で使用する教科用図書の採択方針(案)について資料に基づいて説明

- (野谷委員) 社会科教科書について1つ検討しなければならないという話を聞いているので、その辺のところを教えてください。
- (教育総務課長) 新たに文科省で認定された歴史の教科書が1社あります。現在神奈川県で、調査研究が行われているところです。その資料が6月末くらいに届くことを聞いております。見本本についても整い次第、調査研究資料と一緒に併せて委員の皆さんに見ていただいたうえで、7月の定例会で採択をしていただきたいと考えているところです。
- (教育長) 私も見本を見ましたが、なかなかのボリュームがあります。ぜひ今後見ていただけたらと思います。

(教育長) 委員に議案第3号について諮る。

委員全員賛成により、議案第3号は承認される。

#### 5 報告・協議事項

##### (1) 小・中学校学級編制及び児童生徒数について

(教育総務班長) 小・中学校学級編制及び児童生徒数について資料に基づいて説明。

- (野谷委員) 二宮西中学校の生徒数の推移が気になりました。先日、二宮西中学校の教頭先生にお伺いしたところ、今年度は3クラスですが、2026年度の一色小学校の子どもの増加を除いては、2クラスが定着していくというようなことを言われていました。以前からある一色小学校の単学級問題に加えて、二宮西中学校の専科が崩れていきます。また、部活動の数の確保、あるいは子ども達が切磋琢磨する機会の不足といった教育的環境が損なわれてきているという状況の中で、何か町として対応をしなければならぬと考えていますので、意見として申し上げます。
- (教育長) 中学校の活動ということで教育活動、そしてまた部活動も心配なところだと思います。部活動につきましては、令和5年度あたりから、国から新たな指針が出されるということで、教員の働き方改革と併せて、部活動のあり方が大幅に見直されるということを知っています。学校の教員の部活動に対する関わりについて、また議論されていくこととなります。前にもお話したのですが、部活については二宮中学校と二宮西中学校で一つの活動にするようなことも、検討の余地があるのかなと考えています。またご意見いただければありがたいなと思います。

## (2) 二宮町コミュニティ・スクール運営促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱

(教育総務課長代理) 二宮町コミュニティ・スクール運営促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱について資料に基づいて説明。

意見等なし

## (3) 二宮町教職員授業力向上研究補助金交付要綱の一部を改正する要綱

(指導班長) 二宮町教職員授業力向上研究補助金交付要綱の一部を改正する要綱について資料に基づいて説明。

- (野谷委員) 4万円×5校で20万円を吉新先生にお支払いするということですね。これからたくさん来ていただくとなると、時間数は相当なものになるので、吉新先生に対する待遇も考慮し、予算増額の検討をお願いします。
- (教育長) それはもっと予算を確保した方が良いということですか。
- (野谷委員) 来年度に向けて、もっと予算を確保した方が良いということです。
- (教育総務課長代理) 来年度の予算にはなると思いますが、本当に吉新先生には頻りに学校の方にご協力をいただいていますので、教育委員会としても少しでも吉新先生の方に配慮できるように努力していきたいと思っています。
- (野谷委員) 引き上げる時は別の財源を確保して欲しいという考えなのですが、残りの

4万円分を使用して引き上げる等、そういう考えはありますか。

- （教育総務課長代理） 学校間の意向も聞きながら考えます。今年の4万円分についても、吉新先生一本でいきたいという学校はあります。
- （渡辺委員） 8万円の予算について、各学校はこれまでに講師を呼ぶ等の企画をして、しっかりと活用してきたのでしょうか。
- （教育総務課長代理） 8万円の枠の中で、学校ごとに研究テーマを決めて講師を呼んだり、研究に必要な消耗品を購入したりということにしっかりと活用してきました。
- （山内委員） 今まで8万円が必要とされていたと理解したのですが、それが半分になってしまうと、吉新先生以外の自由な部分が半分になるところが出てきますよね。お困りにならないのでしょうか。
- （教育総務課長） これに関しては、むしろ校長先生方からもいただいた意見です。山西小学校が1年前倒して取り組んできたことを、5校でやろうと校長会で話し合われました。8万円については、山田貞二先生をお招きするなど、各校ではこれまでかなり道德にシフトして活用していました。吉新先生の教えはかなり道德にも通じるものがあることから、今年は吉新先生にシフトしてやってみようかという話の中で、この8万円の内の4万円は5校共同で活用するということになりました。学校からは4万円になったから困るという意見は特に上がっていません。
- （山内委員） 今年度、吉新先生をお招きすることを踏まえての変更という認識でよろしいですか。今後、吉新先生ではなくなった時には、また8万円になるということですか。そもそも予算をもっと増やせばいいと思います。8万円ではなく12万円にしたらどうでしょう。8万円は先生たちの研究費として確保したうえで、4万円は吉新先生分としてプラスされる訳にはいかないのでしょうか。
- （野谷委員） 過去十数万円出ていて、徐々に絞られてきているのは事実です。その少ない枠の中で吉新先生に対する待遇はどうかという問題意識です。
- （教育長） 大体1回の報酬で1万、2万になってしまうので、非常に少ないと思いますが、吉新先生のご厚意もあってお願いしているところです。あくまでも学校研究という形で学校長の方で招き入れたいという要望で進めているものであるということをご承知いただければと思います。
- （教育総務課長） 学校側も調査研究なので、ただ先生をお招きして講演していただくだけでは終わらず、それを踏まえて授業にどう実践していくかという調査をしなければなりません。それは研究主任という先生が校務としてあてがわれますが、研究主任というのは基本一人です。あの研究もこの研究もとやってしまうと、予算がつくのは良いですけど、先生方が何に絞って調査していくかということにもなります。吉新先生に残りの4万円も乗せると言った学校は、要はあれもこれもと調査研究できないので吉新先生に絞って一貫性を持ってやりたい、ということで一本にしているということもあります。吉新先生の報酬については考えなくてはいけないとは思いますが、調査研究費を増やせばいいの



ではないということだけ、ご理解いただけたらありがたいと思います。

- （教育部長） 学校調査研究費は確かに増えてはいないかもしれませんが、過去から減ってはいないです。昔は指定校というのがありそれに対して 10 万円、中学校だと 12 万円くらいの金額を 3 年に 1 回で渡しています。それを 6 年前に変えまして、毎年全ての学校に 8 万円ずつ予算をつけて、継続的に研究をやろうという形になりました。
- （教育長） ありがとうございます。また学校の研究費につきましては、いろいろな民間の企業が補助してくれているところもあります。今年度は二宮西中学校が日産財団からの 40 万の研究資金を入れて、計画を進めるということも情報として入っています。
- （山内委員） 例えば、昔、各学校の芸術鑑賞費がありましたなくなっていることもあり、似たような状況を見ると町の予算不足が影響しているのかなと、妙な勘繰り方をしてしまいます。今回の話は、あくまでも今年度の話ということで了解いたしました。

#### （４）その他

##### － 次回教育委員会予定 －

（教育総務班長） 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

- （山内委員） 6 月 18 日に他に山西小学校で何かありますよね。
- （教育長） 教員の英語教育研修があります。
- （山内委員） それは私達も希望をすれば行けるのでしょうか。
- （教育総務課長） 確認してみます。小学校の研究の時は、今までは出来るだけ他校の先生方にも来ていただいたのですが、コロナ禍ということもあって、出来るだけ人数を絞って実施しているところです。
- （山内委員） 7 日に予定の二宮中学校は 10 名と少ないですね。こちらは 25 名とあるので、開けた場所で行うのでしょうか。
- （教育総務課長） 実際は学校です。18 日は見学に行かれたいということですか。
- （山内委員） そう思ったのですが、一色小学校学校訪問と重なっているので大丈夫です。
- （教育総務課長） 学校訪問には行かずに、英語教育研修の方を見学されるということでしょうか。
- （山内委員） 時間は同じですか。
- （教育総務課長） 同じくらいです。
- （山内委員） 一色小学校の先生に不具合はないのですか。
- （教育部長） 授業が終わってからですし、総括の先生はこちらの対応がありますが、それ以外の先生は問題ありません。
- （教育長） ありがとうございます。英語に関してはデジタル教科書を配置していますので、それらの活用がもっと進んだ段階で私たちも見に行きたいと思っています。今後、その機会を用意したいと思います。また ICT の活用に関しましては、先ほど二宮西中と二

宮中が進んでいるのでホームページを見てくださいましたが、小学校の方でも徐々に進んでいます。子ども達がタブレットを活用している姿など学校のホームページ等でも確認することができると思いますので、ご承知おきいただければと思います。

－ 傍聴者退席 －

#### 4 付議事項

(2) 議案第4号 令和3年度二宮町一般会計補正予算について

－ 非公開 －

11時30分 閉会